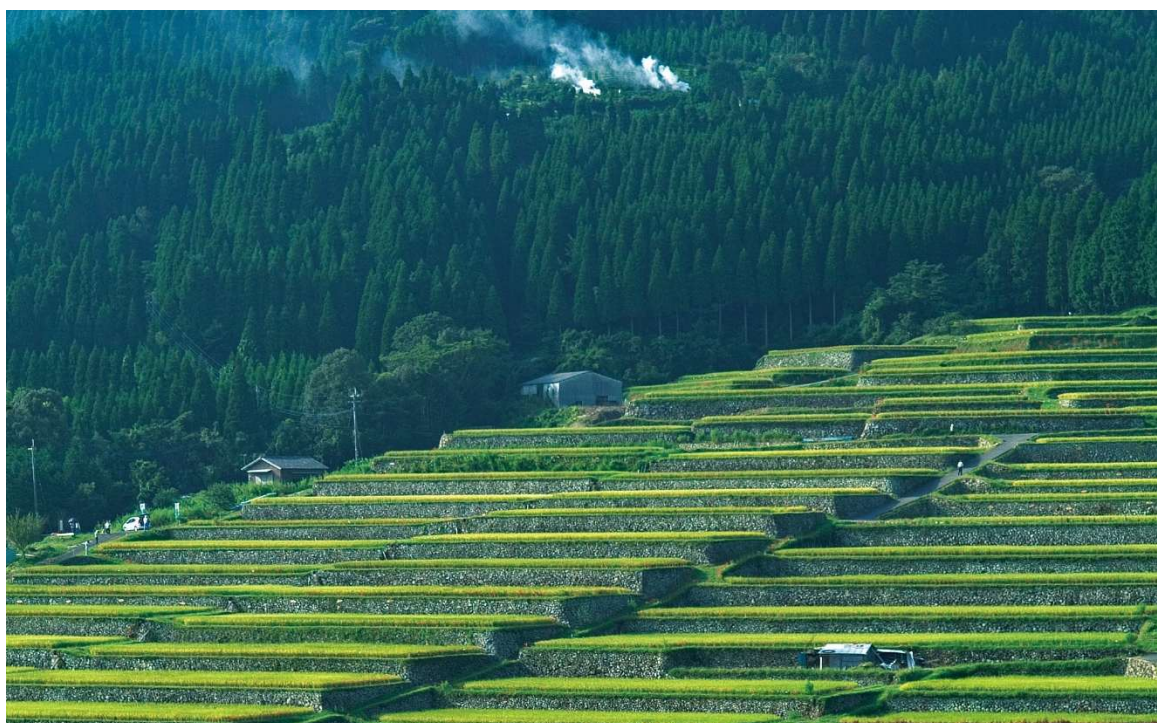


国保連みやざき

vol.6



坂元棚田（日南市）

宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」



CONTENTS

01 NEWS&TOPICS

- 令和7年度レセプト点検確認事務研修会
レセプト点検のポイントを確認
- 令和7年度国民健康保険中央会表彰
長年の尽力に感謝
- 令和7年度宮崎県国民健康保険団体連合会職員採用試験を実施

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（10月～12月）

令和 7 年度レセプト点検 確認事務研修会 レセプト点検のポイントを確認

10月6日（月）、宮崎県庁防災庁舎にて、保険者が行うレセプト点検の充実・強化を目的にレセプト点検確認事務研修会を宮崎県との共催で開催し、保険者職員等、72人が参加しました。

研修会では、県国民健康保険課の立花潤一郎医療給付専門指導員から点数表の解釈、給付調整等について説明がありました。

また、本会からは医科・歯科・調剤の再審査で査定または原審通りとなる事例についてポイントの解説と柔道整復施術療養費やあはき療養費の審査および算定基準に関する説明を行いました。

その他、レセプト点検職員によるグループワークの時間を設け、点検業務を行う上で注力していることや、困っていることなどについて幅広く意見交換を行いました。

今後も県と連携して、保険者が行うレセプト点検の充実・強化の支援に努めてまいります。



グループワークの様子

お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係
TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642
E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和 7 年度 国民健康保険中央会表彰 長年の尽力に感謝

本表彰は、長年にわたり国民健康保険の事業の発展に貢献された方を功績者として国民健康保険中央会が表彰するものです。

本年度の表彰では、宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員会より、3名の審査委員が受章されました。

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和 7 年度 宮崎県国民健康保険団体連合会 職員採用試験を実施

令和 7 年度の職員採用試験（一般事務）は以下のとおり予定しています。多数の申し込みをお待ちしています。

第 1 次試験	令和 7 年 12 月 6 日（土）から 令和 7 年 12 月 19 日（金）まで （テストセンター方式にて実施）
第 2 次試験	令和 8 年 1 月下旬

※詳細な情報は 10 月終旬に本会ホームページにて公開します。

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

後期高齢者医療広域連合通信

- 宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（令和 7 年 8 月）認定・議決事項のお知らせ。

◆令和 6 年度決算認定

端数処理の関係で決算書（円単位）とは数字が異なります。

（単位：千円）

	歳入	歳出	差引残高
一般会計	221,655	215,112	6,543
後期高齢者医療 特別会計	176,721,540	170,611,122	6,110,418
合計	176,943,195	170,826,234	6,116,961

◆令和 7 年度補正予算（一般会計 第 1 号、後期高齢者医療特別会計 第 2 号）議決

（単位：千円）

	補正前	補正額	合計額	伸び率 （%）
一般会計	223,822	6,542	230,364	2.9
後期高齢者医療 特別会計	182,913,870	6,054,406	188,968,276	3.3
合計	183,137,692	6,060,948	189,198,640	3.3

【特別会計補正予算の主な内容】

- ・保険給付費等準備基金への積立金（1,694,415 千円）
- ・国県市町村及び支払基金への償還金（4,359,979 千円）

※そのほか、専決処分した事件の報告及び承認、監査委員選任に対する同意、条例改正に係る議決を行っています。

※議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページをご覧ください。<https://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>

情報ひろば

こくほ随想

普通調整交付金の見直し

医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター 客員研究員
濱谷 浩樹

保険者間では、加入者の年齢構成や所得水準に違いがあるが、これが、保険者間の財政力の格差の要因となっている。こうした保険者の責めによらない保険者間の格差については、その是正を図るための財政調整を行っている。

まず年齢構成の違いによる格差の調整の仕組みとしては、かつての老人保健制度、現在の前期高齢者の財政調整がある。仕組みは異なるが、いずれも国保に遍在する高齢者の医療費について被用者保険と国保との間で公平に負担する仕組みであり、高齢者に限った年齢調整である。具体的な調整方法としては、各保険者（前期高齢者の財政調整では都道府県）の高齢者一人当たり医療費に、各保険者の高齢者の加入率を全国平均の加入率に置き換えた場合の高齢者数を乗じて負担額を決定する仕組みが基本である。各保険者の医療費実績を基本とするため、各保険者が医療費を適正化した場合、適正化額に応じて負担額も減少することから、医療費適正化インセンティブを内在する仕組みと評価されている。また、国保制度内において、年齢調整及び所得調整を行う仕組みとして、国保事業費納付金がある。これは、市町村間の年齢構成の違いによる格差及び所得水準の違いによる格差を調整するものである。各市町村の年齢階級別の一人当たり医療費が全国平均であった場合の一人当たり医療費と当該市町村の一人当たり医療費との比率を基に、年齢調整後の医療費水

準を算出している。すなわち、前期高齢者の財政調整同様、各保険者の医療費実績を基に、財政調整する仕組みである。

次に、国保制度内において、所得調整を行う仕組みが、かねてからその見直しが検討課題となっている国の普通調整交付金である。国保改革の際、各保険者（都道府県）の医療費実績と所得水準を基に、全国レベルで、都道府県間の所得調整を行うものとされた。これに対し、財政審においては、普通調整交付金について、都道府県の年齢構成を勘案して算出した標準的な医療費水準を前提として交付額を決定する仕組みに改めるべきとされている。

この財政審の見直し案は、二つの要素から成り立っている。一つ目は、年齢調整を行うことであるが、各保険者（都道府県）の年齢階級別の一人当たり医療費を基に年齢構成を全国平均に置き換える形で調整を行う場合には、これまでの仕組みの延長線上にある。二つ目は、標準的な医療費水準を前提に財政調整を行うことであるが、これは、保険者の医療費実績を基に調整するこれまでの仕組みと本質的に異なる。この見直し案の背景には、年齢構成の違い以外で生ずる医療費の地域差は全て保険者の責任であり、保険者が全額負担すべきという考え方がある。しかし、医療費の地域差には、地域における疾病構造など様々な要因が影響しているものであり、一概に全て保険者の責任とはいえないものとする。また、これまでの

財政調整の仕組みは、同じ医療費水準であれば同じ保険料水準となるよう調整するもので、医療費水準に比例して保険料水準が変動する仕組みである。他方、財政審の見直し案は、標準的な医療費水準より高い部分が全額保険料負担となるため、標準的な医療費水準を境に、保険料水準が大きく上昇する。このため、標準的な医療費水準が極めて重要な意味を持つが、「標準的」とは何か、定義は困難ではないか。仮に、全国平均の一人当たり医療費を標準的な医療費水準とし

た場合、なぜ全国平均を超えた額が全て保険者の責任となるのか。やはり、医療費の地域差が生ずる要因は何かという問題に戻ってしまう。

現行の普通調整交付金は、他の財政調整の仕組みとも整合性のとれた、医療費適正化インセンティブも内在する合理的な仕組みである。財政審の見直し案は、考え方、実務両面で課題があると思う。

(記事提供 社会保険出版社)

著者プロフィール



濱谷 浩樹

(はまや ひろき)

出身地 北海道

医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター
客員研究員

1985年4月 厚生省入省

1999年8月 厚生省保険局企画課

2000年7月 厚生省大臣官房政策課

2001年1月 内閣官房行政改革推進事務局特殊法人等
改革推進室企画官

2002年8月 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉
人材確保対策官

2004年7月 厚生労働省保険局総務課老人医療企画官

2006年9月 厚生労働省年金局企業年金・国民年金
基金課長

2008年7月 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長

2011年7月 厚生労働省保険局国民健康保険課長

2012年9月 厚生労働省保険局総務課長

2013年7月 厚生労働省大臣官房参事官(人事担当)

2014年7月 厚生労働省大臣官房人事課長

2015年10月 厚生労働省大臣官房審議官(老健、障害
福祉担当)

2016年6月 厚生労働省大臣官房審議官(医療介護連携
担当)

2017年7月 厚生労働省老健局長

2018年7月 厚生労働省子ども家庭局長

2019年7月 厚生労働省保険局長

2022年6月 厚生労働省退職

2022年11月 東京海上日動火災保険株式会社 顧問

2022年12月 一般財団法人 医療経済研究・社会保険
福祉協会

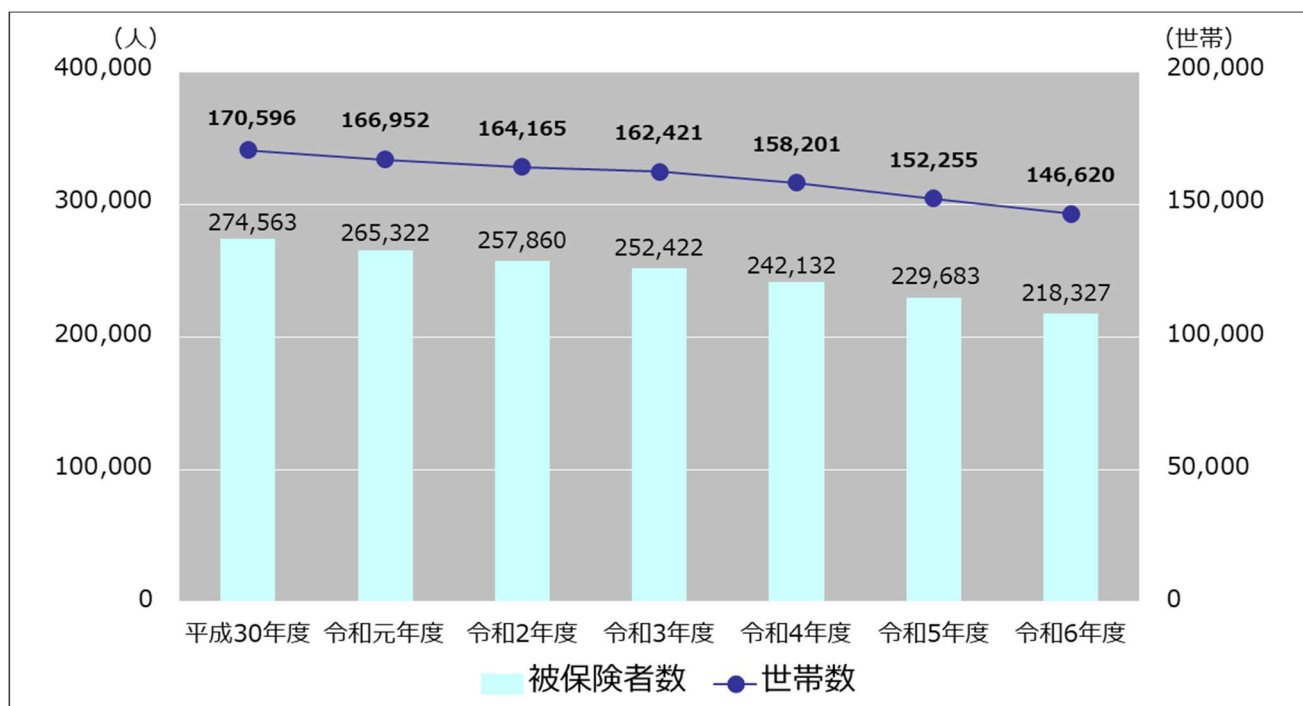
医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿
センター客員研究員

データコーナー

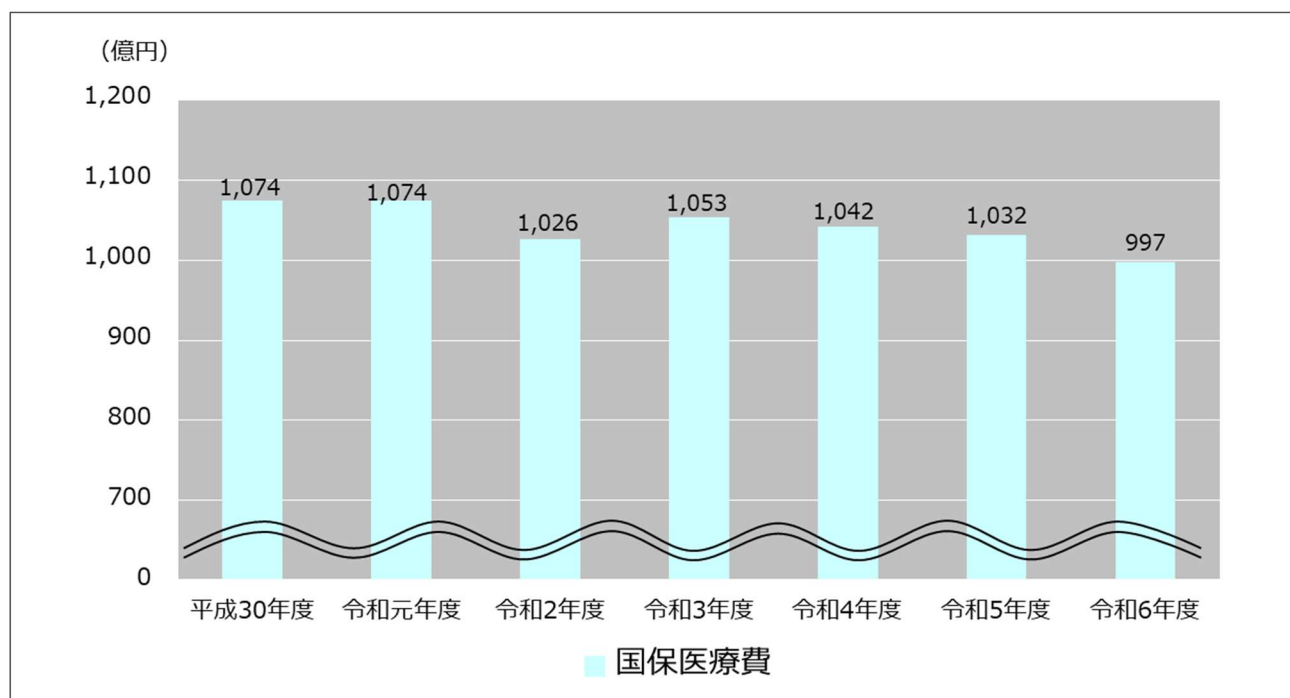
こくほデータ

(注) 数値は、国保事業年報より

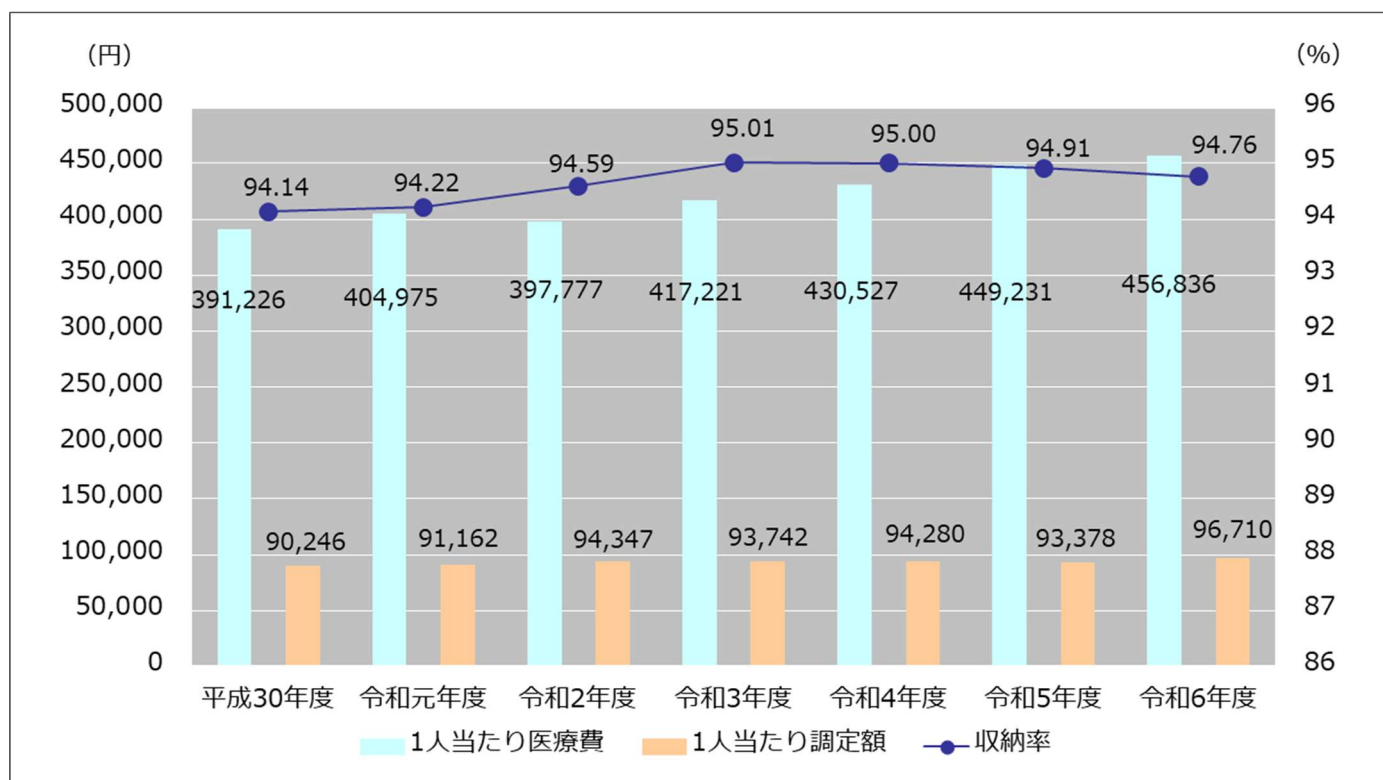
●年間平均被保険者数および世帯数（市町村分）



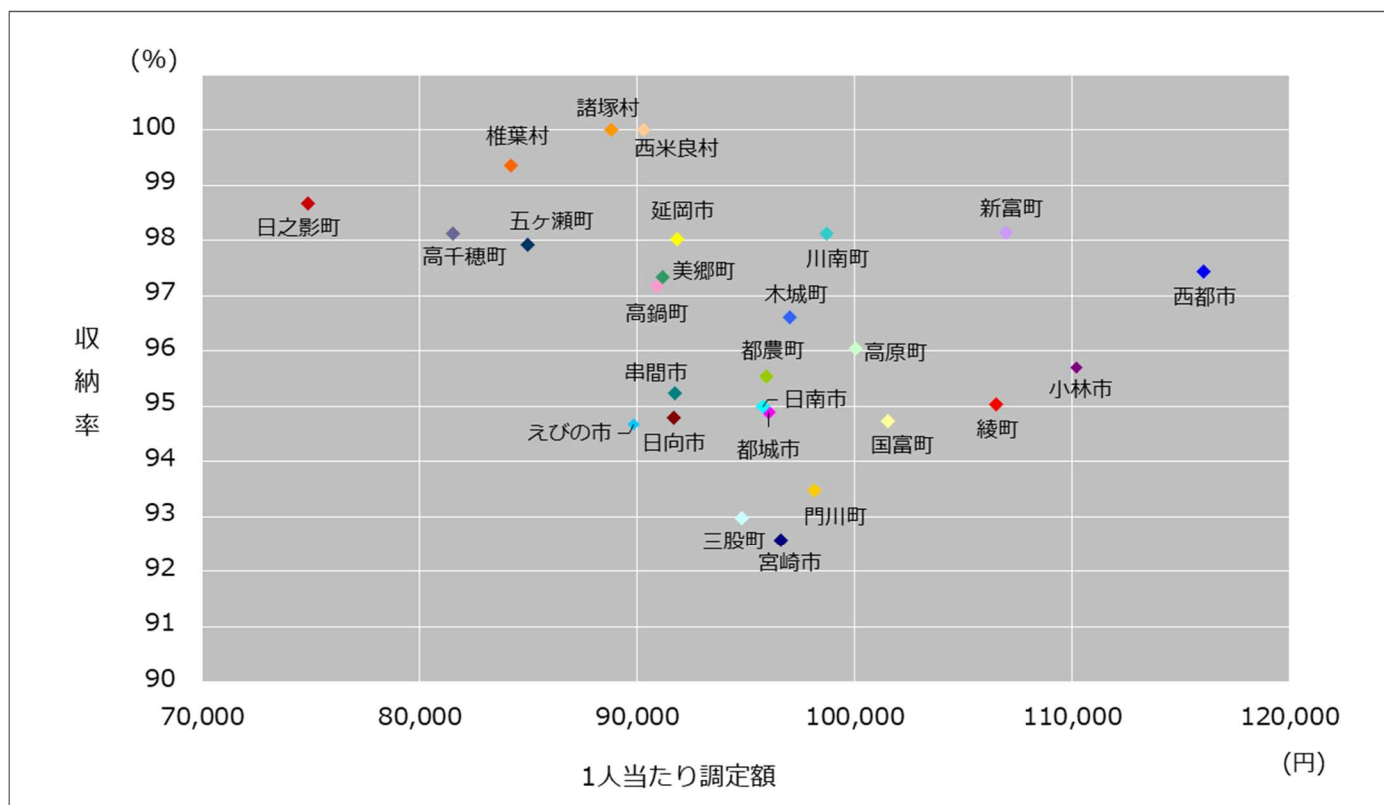
●国保医療費の推移（市町村分）



● 1人当たり医療費・調定額および現年度分収納率状況（市町村分）



● 令和7年度 市町村別保険税 1人当たり調定額と現年度分収納率状況

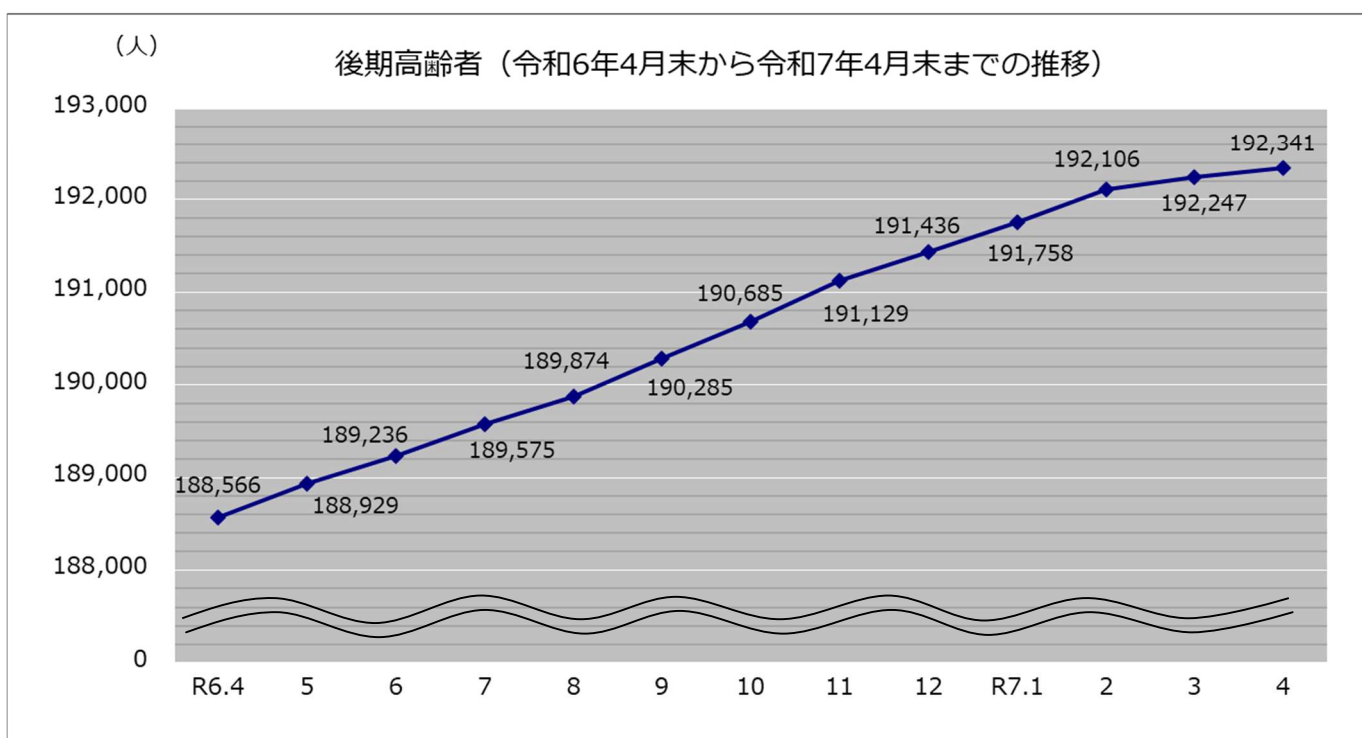
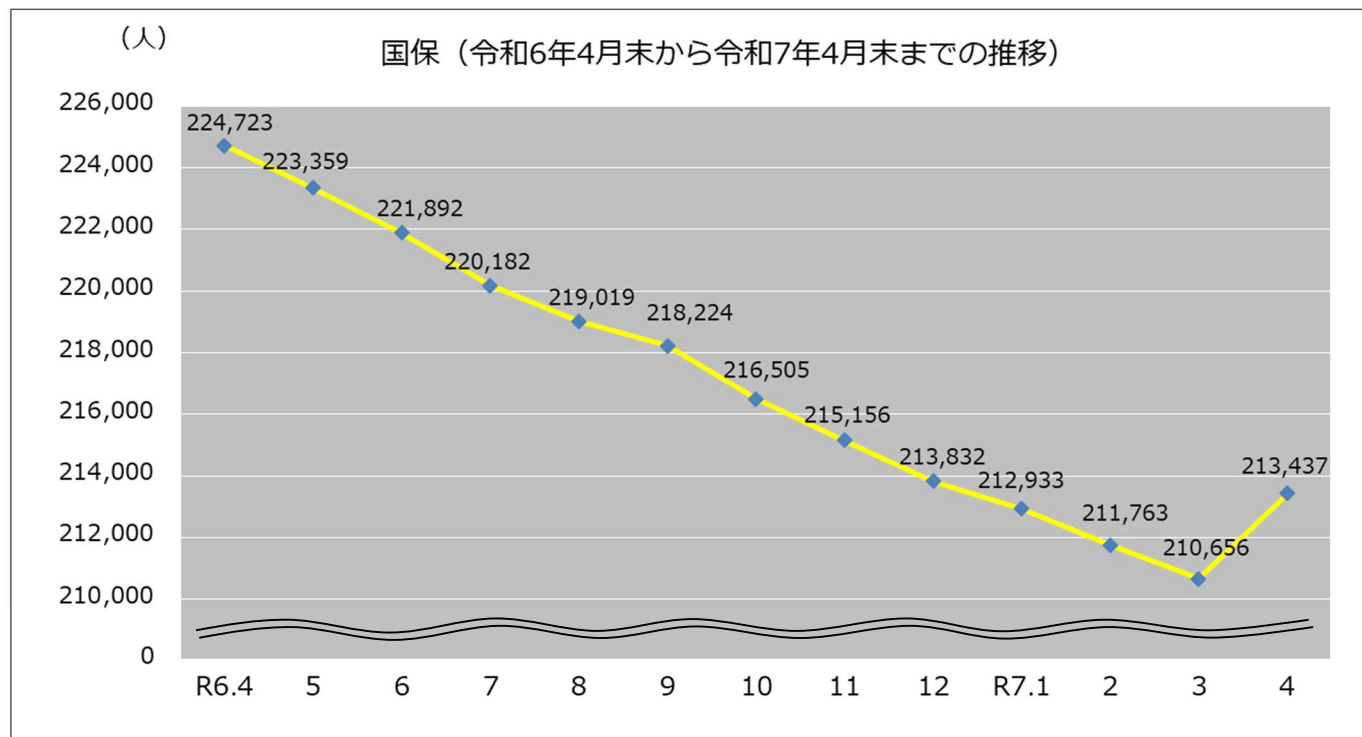


情報ひろば

医療費データ

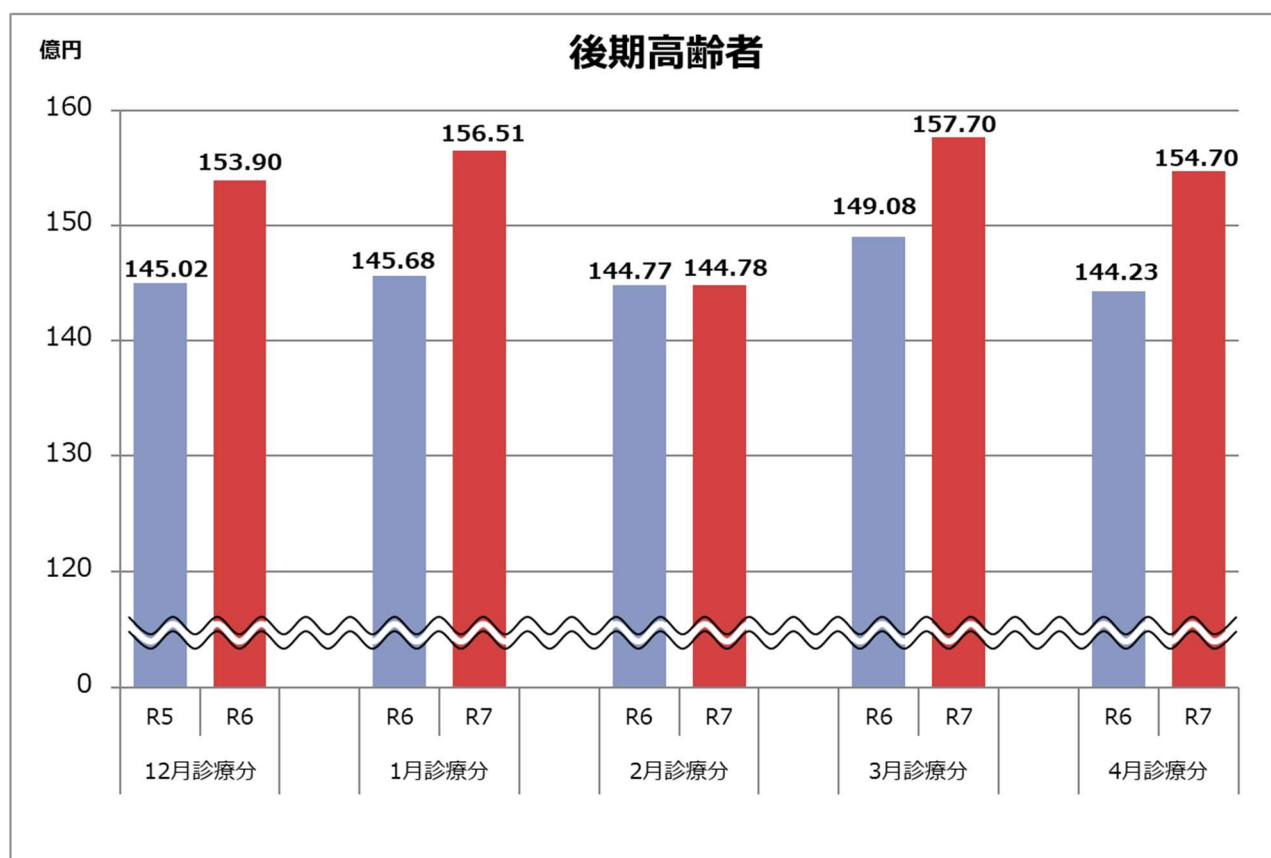
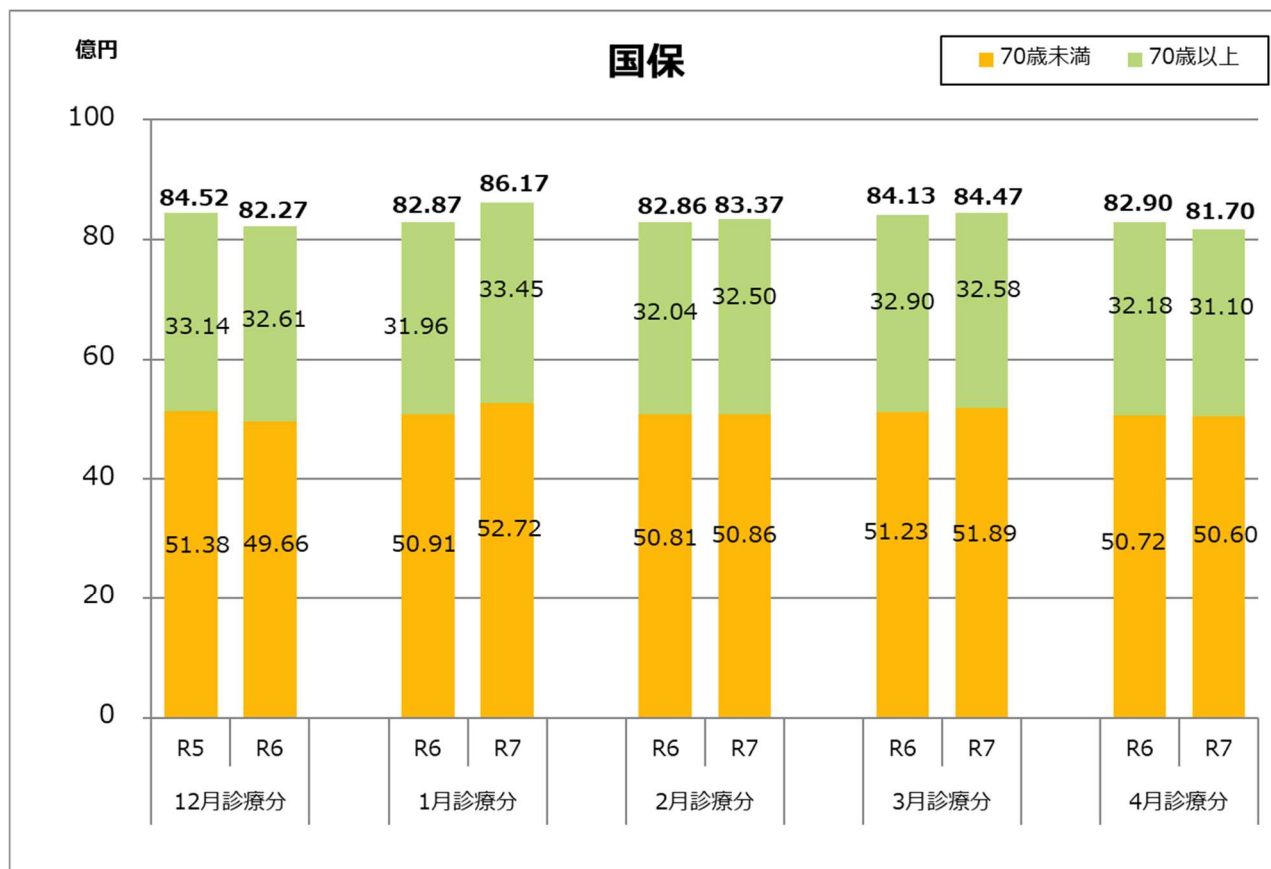
(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



情報ひろば

●月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和7年3月診療分～令和7年4月診療分）

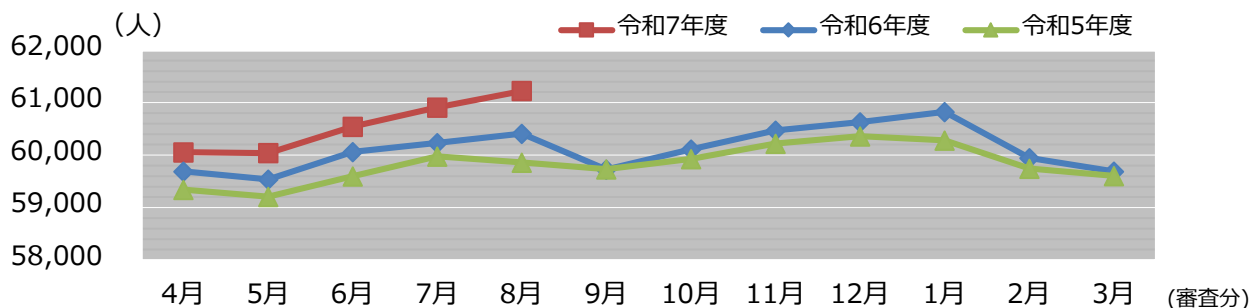
市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（％）
	令和6年3月～令和6年4月		令和7年3月～令和7年4月		
		順位		順位	
宮崎市	69,836	22	73,811	18	105.7
都城市	78,182	12	80,736	11	103.3
延岡市	74,644	18	75,202	17	100.7
日南市	88,051	4	92,279	5	104.8
小林市	82,489	6	81,208	10	98.4
日向市	78,279	11	83,106	9	106.2
串間市	76,139	14	84,855	8	111.4
西都市	71,818	21	70,828	22	98.6
えびの市	79,776	9	86,285	7	108.2
三股町	78,983	10	80,666	12	102.1
高原町	89,285	3	95,296	4	106.7
国富町	72,408	20	77,424	15	106.9
綾町	54,728	26	56,960	26	104.1
高鍋町	75,924	16	69,980	24	92.2
新富町	72,468	19	70,424	23	97.2
西米良村	82,319	7	103,348	2	125.5
木城町	69,730	24	71,611	21	102.7
川南町	69,741	23	72,353	20	103.7
都農町	65,061	25	65,855	25	101.2
門川町	75,461	17	72,885	19	96.6
諸塚村	91,265	2	107,876	1	118.2
椎葉村	76,642	13	78,044	14	101.8
高千穂町	82,176	8	90,707	6	110.4
日之影町	95,851	1	95,779	3	99.9
五ヶ瀬町	76,116	15	79,425	13	104.3
美郷町	83,247	5	76,255	16	91.6
県全体	74,739		77,426		103.6

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護保険だより

●年度別・月別受給者推移

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ（令和7年4月審査分～令和7年8月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R6.4月～R6.8月	R7.4月～R7.8月	前年同月比	R6.4月～R6.8月	R7.4月～R7.8月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	245,873	253,850	103.2	14,373,513,616	14,723,956,339	102.4	8
都城市	107,999	111,584	103.3	6,674,828,773	6,874,436,937	103.0	6
延岡市	84,981	85,502	100.6	5,320,511,027	5,381,663,300	101.1	12
日南市	35,327	35,797	101.3	2,495,088,911	2,491,531,585	99.9	17
小林市	29,807	29,195	97.9	2,260,268,322	2,199,155,777	97.3	23
日向市	26,056	26,362	101.2	1,974,316,603	1,998,341,132	101.2	10
串間市	10,583	10,475	99.0	823,170,635	811,597,172	98.6	19
西都市	18,570	19,103	102.9	1,498,180,614	1,542,371,931	102.9	7
えびの市	15,184	14,979	98.6	1,116,061,079	1,083,255,850	97.1	24
三股町	13,283	13,871	104.4	804,021,359	834,853,205	103.8	4
高原町	6,222	6,289	101.1	489,310,772	496,325,451	101.4	9
国富町	12,800	12,707	99.3	897,750,815	888,524,158	99.0	18
綾町	3,761	3,871	102.9	313,212,444	327,204,109	104.5	2
高鍋町	9,392	9,102	96.9	657,214,543	638,377,134	97.1	24
新富町	7,281	7,034	96.6	555,600,189	557,968,533	100.4	14
西米良村	509	652	128.1	53,435,710	62,996,412	117.9	1
木城町	3,400	3,439	101.1	265,320,182	261,658,178	98.6	19
川南町	7,457	7,724	103.6	603,774,409	609,634,044	101.0	13
都農町	5,662	5,324	94.0	446,798,679	427,862,227	95.8	26
門川町	9,613	9,746	101.4	562,950,725	587,643,718	104.4	3
諸塚村	1,122	1,204	107.3	88,759,763	89,110,157	100.4	14
椎葉村	1,709	1,753	102.6	151,038,434	152,907,004	101.2	10
高千穂町	7,477	7,517	100.5	588,789,372	606,920,250	103.1	5
日之影町	2,221	2,236	100.7	240,627,573	240,886,373	100.1	16
五ヶ瀬町	1,909	1,742	91.3	185,538,996	181,012,958	97.6	21
美郷町	3,995	4,034	101.0	352,698,857	343,867,528	97.5	22
市町村計	672,193	685,092	101.9	43,792,782,402	44,414,061,462	101.4	

* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和6年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhooren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（令和 7 年 10 月～令和 7 年 12 月）

●10月

日	曜	行事	場所等
6	月	レセプト点検確認事務研修会	宮崎県防災庁舎 73 号室、74 号室
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	土	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
23	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	土	宮崎県地域医療学会	シーガイアコンベンションセンター
31	金	宮崎県市町村国保運営協議会委員研修会	ニューウェルシティ宮崎

●11月

日	曜	行事	場所等
7	金	令和 7 年度第 2 回国保主管課長会議	オンライン会議形式
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
13	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
14	金	国保制度改善強化全国大会	砂防会館別館（東京都）
20	木	国保審査委員会（～25 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●12月

日	曜	行事	場所等
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
12	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	火	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係るセミナー	オンライン会議形式
18	木	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
23	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

40 歳未満事業主健診データ活用のおしらせ



保険者の
みなさまへ
おしらせです

40 歳未満の加入者についても
「健康診断結果の提供依頼」が可能です。※

40 歳未満の加入者について
「健康診断結果の提供依頼」をすることの **3** つのメリット

メリット

1

加入者の健康課題等を把握
することで効率的・効果的
な保健事業が可能に。

(例：地域間や業種間、事業所間の
データ比較、40 歳未満の者の生活
習慣病予防対策の提案 等)

メリット

2

コラボヘルス促進

(保険者と事業者等の連携による加
入者の予防・健康づくりの推進)

メリット

3

40 歳未満の加入者も、マ
イナポータルで健診結果※
の確認が可能に。

※ 特定健診項目のうちマイナポ
ータルに登録された健診結果が確認で
きます。

※ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）により、
40 歳未満の加入者についても健康診断結果の提供依頼が可能となりました。



詳しくは WEB サイトへ



イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出ししております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。



チェッカーくん

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

